

小6理科 出題のねらいと対策

1 動物のからだのはたらき 76.3%

ねらい：血液のじゅんかんを意識しつつ、からだの各部分のはたらきについて理解を問う。

分析と対策：(1)消化管をつくる臓器のそれぞれの名前とはたらきを、消化と吸収という視点で整理しましょう。(2)かん臓のはたらきをまとめましょう。(3)①呼吸に関わる部分の名前を覚えましょう。②排出^{はいしゅつ}について、関わる部分とはたらきの両方を確認しましょう。

2 植物のつくりとはたらき 63.7%

ねらい：植物のつくりと、そのはたらきを調べる実験について理解を問う。

分析と対策：(1)～(4)植物が日光を受けてでんぷんをつくるのはたらきを調べる実験について、操作方法や結果を整理しておきましょう。語句だけでなく、操作をふくめて文章で説明できることが重要です。(5)実験の結果をもとに、植物が養分をつくるために必要な条件をまとめましょう。

3 ものの燃え方と空気 64.4%

ねらい：空気をつくる気体の性質や、気体の集め方について理解を問う。

分析と対策：(1)①空気中の気体のうち、ちっ素、酸素、二酸化炭素の割合を確認しましょう。②実験の操作は確実に覚えましょう。③～⑤実験の結果をよく理解し、その結果から考えられるように練習しましょう。(2)ものが燃え続けるときに必要な条件を確認しておきましょう。

4 生物どうしのつながり 83.8%

ねらい：生き物のつながりを通した、気体や養分の移動に関する理解を問う。

分析と対策：(1)(2)生物は呼吸によって酸素をとり入れ、二酸化炭素を出しています。(3)(4)(5)食物連鎖^{えいしょく}を数量のまとまりで考え、たがいに影響し合うようすを考えましょう。

5 実験器具の使い方 45.6%

ねらい：上皿てんびん、アルコールランプ、ステージ上下式けんび鏡の使い方に関する理解を問う。

分析と対策：(1)はかり方やはかりとり方を整理しましょう。(2)危険をさける内容は特に重要です。(3)各部分の名前と役割、ピントの合わせ方などをまとめておきましょう。

6 水よう液の性質 58.0%

ねらい：水よう液の性質に関する理解、それをもとにした識別を行う考察力を問う。

分析と対策：(1)(2)結果を順に確認し、どの水溶液かを確定しましょう。操作や、試薬・試験紙の結果も重要です。(3)水よう液にとけた金属は別のものになることを確認しましょう。

7 大地のつくりと変化 60.5%

ねらい：地層からそれぞれの層ができたときのようすや、年代の確認方法について理解を問う。

分析と対策：(1)～(4)流水のはたらきや、流水による土砂のつぶの積もり方を確認しておきましょう。(2)～(8)地層全体からわかること、各層からわかることを整理しておきましょう。

全体の平均点は 65.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。